

寄席文字 ワークショップ

落語の出演者の名前や演目などに使われる寄席文字。
江戸時代から書き継がれてきた伝統的な「寄席文字」を
歴史背景を学びながら体験してみましょう。

- ◆日時◆2024年11月17日(日)10:00~12:30
- ◆場所◆テアトルフォンテ 創作室
- ◆参加費◆¥2,500(受講料、墨汁・半紙材料込み、筆の貸し出し)
- ◆定員◆20名
- ◆対象◆小学生以上(小学生は保護者同伴)
- ◆申込み◆10月17日(木)10時より、電話にて先着順で代表者含め2名まで受け付けます。
参加者全員の氏名、電話番号、小学生は学年をお伝えください。
- ◆注意事項◆墨の汚れが気になる方はエプロンをお持ちください。
寄席文字を書いた半紙を持ち帰るエコバッグなどをご持参ください。
※半紙サイズ約33.4cm×24.3cm

日本の伝統工芸ワークショップシリーズ

日本の技術や技を身近に体験してもらうシリーズです。
寄席文字は寄席がてきた江戸時代から書き継がれてきました。
高座のめくりや番付、千社札にも使用されています。
近年では日本の伝統に興味がある外国人からも注目されています。

右乃香さん
筆耕のめくり

いずみ寄席

春風亭一久輔

2025年1月18日(土)18時開演

11/12(火)
~18(月)

泉区民先行発売
※テアトルフォンテ
窓口のみ

※11/20(水)チケット一般発売

講師紹介

春亭 右乃香 しゅんてい うのか



1987年、橘流寄席文字家元 橘右近に入門。1994年、橘右乃香の名を許される。
師の没後、2001年に橘流より独立、名を春亭右乃香と改める。
浅草・木場亭の看板の他、落語会の題字・めくりなどを筆耕。その他、表札や看板の筆耕、ポスター、チラシ、手拭い、千社札の製作などを行う。2006年、2012年に個展、2016年に歌舞伎文字とのコラボ展を開催。
毎日文化センター寄席文字講座、寄席文字築地勉強会を開いている。著書に『寄席文字手ならい帖』(グラフィック社)。
東京都出身、早稲田大学第一文学部卒。

■ホームページ <https://yose-moji.jp>

- ◆感染対策について◆
・発熱や体調不良時には来館をお控えください。・マスクの着用は個人の判断に委ねます。・来館時に手指消毒をお願いします。
・こまめな手洗い、咳エチケットへのご協力をお願いします。

横浜市泉区民文化センター
テアトルフォンテ

(指定管理者: 相鉄企業株式会社)

〒245-0023

横浜市泉区和泉中央南五丁目4番13号

TEL 045-805-4000 FAX 045-805-4100

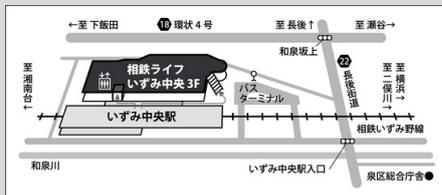
メールアドレス fonte-info@sk-ims.com

公式サイト <https://www.theatrefonte.com/>

【開館時間】9:00~22:00(受付窓口は21:00まで)

【休館日】毎月第3火曜日(祝日の場合は開館し翌日が休館です)

年末年始(12/29~1/3)



テアトルフォンテの情報をチェック!是非登録をお願いします!



●アクセス

【電車】
相鉄いずみ野線「いずみ中央駅」下車1分
▶「横浜駅」から約30分
▶「湘南台駅」から約5分

【バス】
神奈中バス「泉区総合庁舎前」下車3分
▶「戸塚バスセンター」から約25分
▶「長後駅」から約10分
▶「立場ターミナル」から約5分

【車】
当館専用の駐車場はありません。
公共交通機関をご利用ください。

◆個人情報について

お客様よりご提供いただきました情報は、当施設の利用に関する事以外には使用いたしません。開示等の請求は、個人情報お問い合わせ先までお願いいたします。【個人情報お問い合わせ先】指定管理者代表団体:相鉄企業株式会社 個人情報保護管理責任者(総務部担当役員) 045-319-2361